



外国出張報告書

平成 27 年 2 月 12 日

1. 出張国名 ベトナム
2. 出張月 平成 27 年 11～12 月
3. 出張目的 1 バイオガスダイジェスター消化液の水田利用のための節水灌漑技術導入効果の検証
 2 節水技術導入による温室効果ガス排出量削減効果の検証
 : A

4. 成果の概要

1 カントー大学 (CTU) のカウンターパートと具体的な研究計画策定に向けた協議を行い、前回出張時にポット試験実施地として有力視した Hau Giang 省の牛飼育農家 (CTU より南南西に走行距離約 10 km) の保有牛及びバイオガスダイジェスターを用い、そこでポット設置場所の提供も受けてポット試験を行なうことで基本合意し、同農家の了承も得た。12 月 22 日に開催したプロジェクトワークショップ (WS) 本会議において、この試験に関する基本的な考え方、解決すべき課題について発表し、関係者と情報・見解を共有するとともに、翌 23 日の WS 現地視察会の中で同農家を訪問し、関係者間の共通認識を深めた。

2 カントー市内農家水田圃場における冬春作試験が問題なく実施されていることを確認し、課題関係者との打ち合わせ、事務手続等を行なった。現中期計画のプロジェクト成果を共有し、次期中長期計画に向けた今後の課題に関して討議する目的で計画した WS を CTU と協力して準備し、本会議 (出席者 51 名、うち日本人 17 名) を 12 月 22 日、現地視察会を 23 日に開催し、その事務処理等を行なった。WS 本会議においては議長を務め、課題成果の発表及び次期中長期計画に向けた協議を行なった。プロジェクト共通管理運営に係る CTU カウンターパートとの打ち合わせ及び事務手続を行なった。